

2015年3月23日

社史 『東洋紡百三十年史』発刊

当社は、2012年5月3日、1882年の大阪紡創立から数えて、130周年を迎えました。その歴史をまとめた本書を刊行しましたのでお知らせいたします。



1. 『東洋紡百三十年史』概要

(1)体 裁

- ・ A5版。合計ページ数 1242ページ。日本語のみ。
- ・ 冊子版と電子データのCD版を製作。
- ・ 非売品。

(2)装丁、ブックカバー、謹呈紙

装丁は、当社関係会社の東洋クロス製のクロスを使用し、ブックカバーは、UVカット機能を付与した当社製ポリエステルフィルム「オリエステル®」を使用したラミネートフィルム製です。UVカット機能により、本の劣化等を防ぐことができます。また、謹呈紙は当社ポリエステル系合成紙「クリスパー®」を使用しています。

(3)内 容 (目次)

口絵、沿革編（4章立て）、資料編で構成しています。

第1章は創立から100年までを過去に出版した『東洋紡績七十年史』『百年史 東洋紡』を新たに簡略に書き起こし、第2～4章でそれに続く30年部分を詳述し、「現状と展望」で2020年ビジョンについて展望を交えて描いています。

また、各章ごとに「概要」を設けました。

口絵(前口絵、中口絵)		当社を表す製品、事業所を写真を中心に紹介。 今回、国内・海外事業所の従業員も登場。
沿革編	第1章 (1882～1982年)	「つむぎ 織り 染めなす 夢の100年」 当社の興りから繊維事業から非繊維事業の芽生え。
	第2章 (1982～1989年)	「繊維の安定収益構造と非繊維の拡大を目指す」 繊維事業の安定をさせつつ、非繊維事業の拡大を目指した時代。
	第3章 (1989～2007年)	「大改革への挑戦」 時代の変化に伴い、事業の「選択と集中」を進めた時代。
	第4章 (2007～2011年)	「『二正面作戦』から新たな成長へ」 構造改革とスペシャルティ事業の拡大を進め、新たな成長ステージへの転換。
現状と展望		「現状と展望」 東日本大震災の影響と対応、2020年ビジョンを展望を交えて描く。
資料編		東洋紡株式会社 定款、会社の系譜、歴代役員任期表、事業所一覧、 技術と製品の関連図、主な国内関連会社一覧表、 主な海外関連会社一覧表、国内休止事業所・事務所一覧表、 海外休止事務所一覧表、財務諸表(貸借対照表 損益計算書)、 従業員数の推移、年表、索引

(4)執筆者

- ・社外4人および社史編集室
- ・社外執筆者 : 宮本又郎 大阪大学名誉教授
阿部武司 大阪大学名誉教授、国士舘大学 政経学部教授
大田康博 徳山大学 経済学部教授
平野恭平 神戸大学大学院 経営学研究科准教授

以 上

<本件についてのお問い合わせ先>
東洋紡株式会社 コーポレートコミュニケーション室
TEL: 06-6348-4210